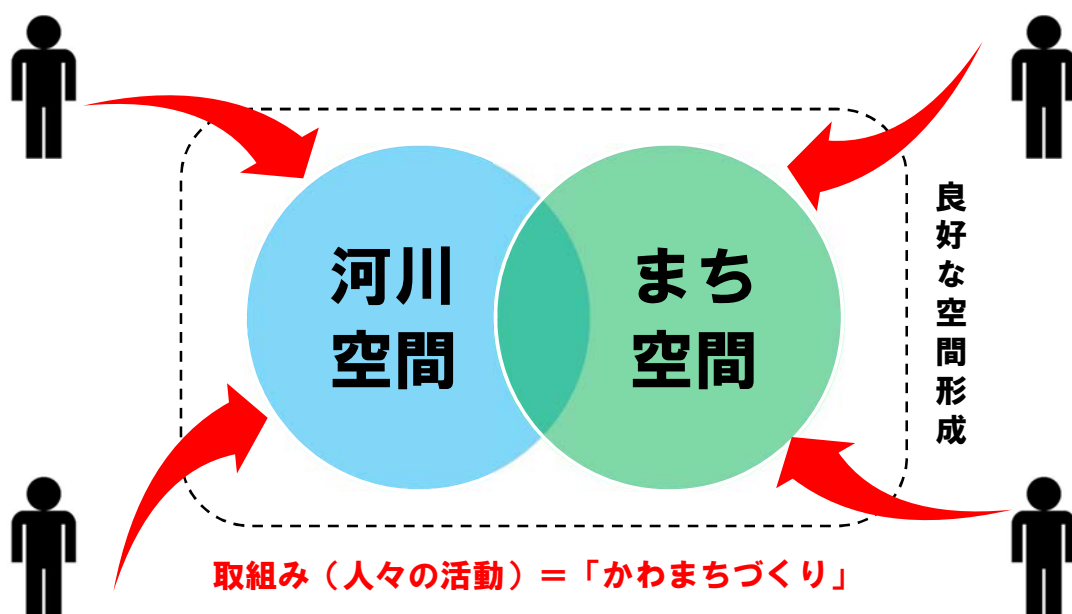


1. 地域の活動主体に着目した かわまちづくりの推進 に関する研究

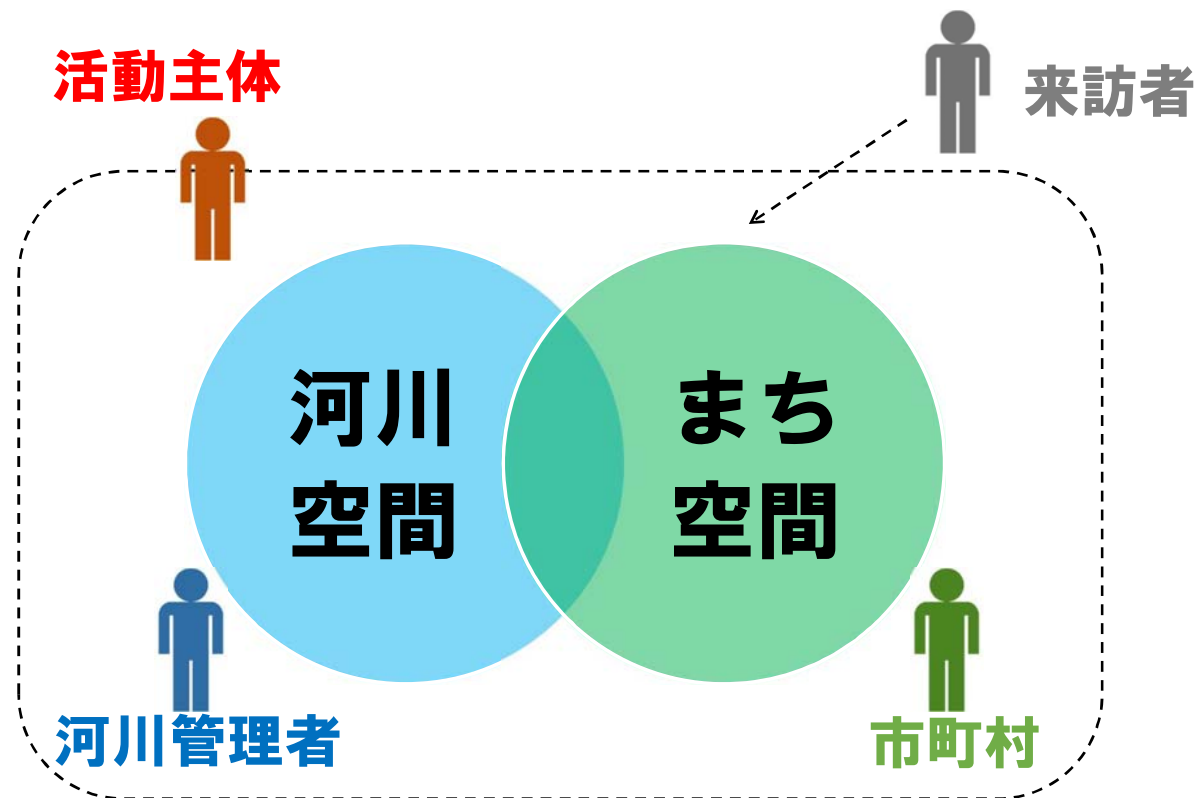
まちづくり・防災グループ
研究員 阿部 充

「かわまちづくり」

河川空間とまちの空間の融合が図られた、
良好な空間形成を目指す取組み



かわまちづくりの登場人物



公益財団法人 リバーフロント研究所

活動主体 ≠ **行政（市町村、河川管理者）**

= **現場で活動する
民間のキーパーソンや団体**

公益財団法人 リバーフロント研究所

本日の発表内容

1. かわまちづくりへの活動主体の参画状況
2. 活発な事例における活動主体の参画状況
3. 支援制度における活動主体の位置づけ
4. 課題の改善に向けて

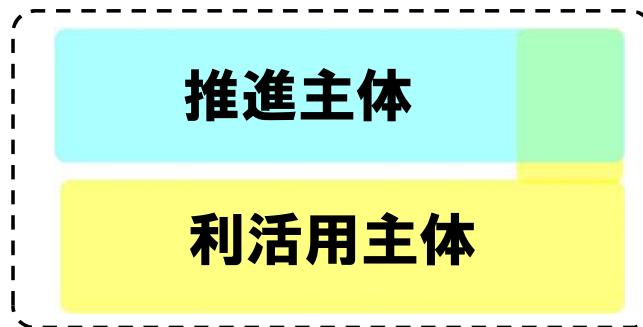
本日の発表内容

1. かわまちづくりへの活動主体の参画状況
2. 活発な事例における活動主体の参画状況
3. 支援制度における活動主体の位置づけ
4. 課題の改善に向けて

かわまちづくり登録箇所における活動主体

- 活動主体**
- (1) **推進主体** (かわまちづくり計画作成)
 - (2) **利活用主体**

かわまちづくり



1. かわまちにおける活動主体

(1) 推進主体としての現状？

推進主体

- ① **市町村**
- ② 市町村及び **民間事業者**
- ③ 市町村を構成員に含む
法人格のない **協議会**

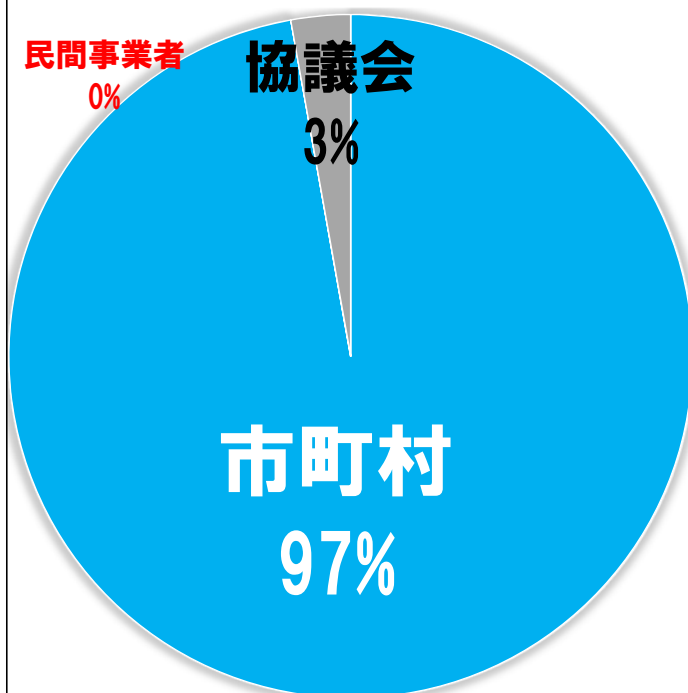
H28年2月の改訂

活動
主体



かわまち登録箇所全213箇所（H31年）の計画作成者を分類

推進主体の構成割合



ほとんど **市町村**

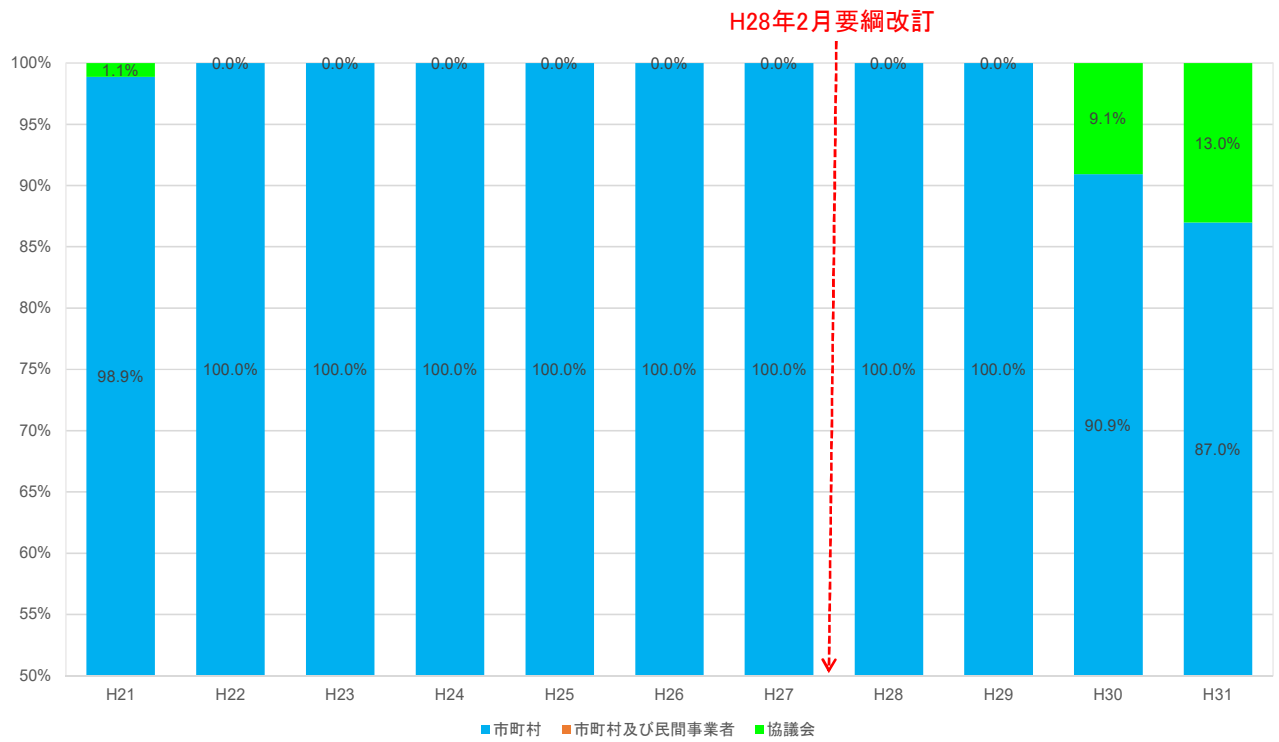


制度は改訂
したが

推進主体としては
未だ **市町村が主**

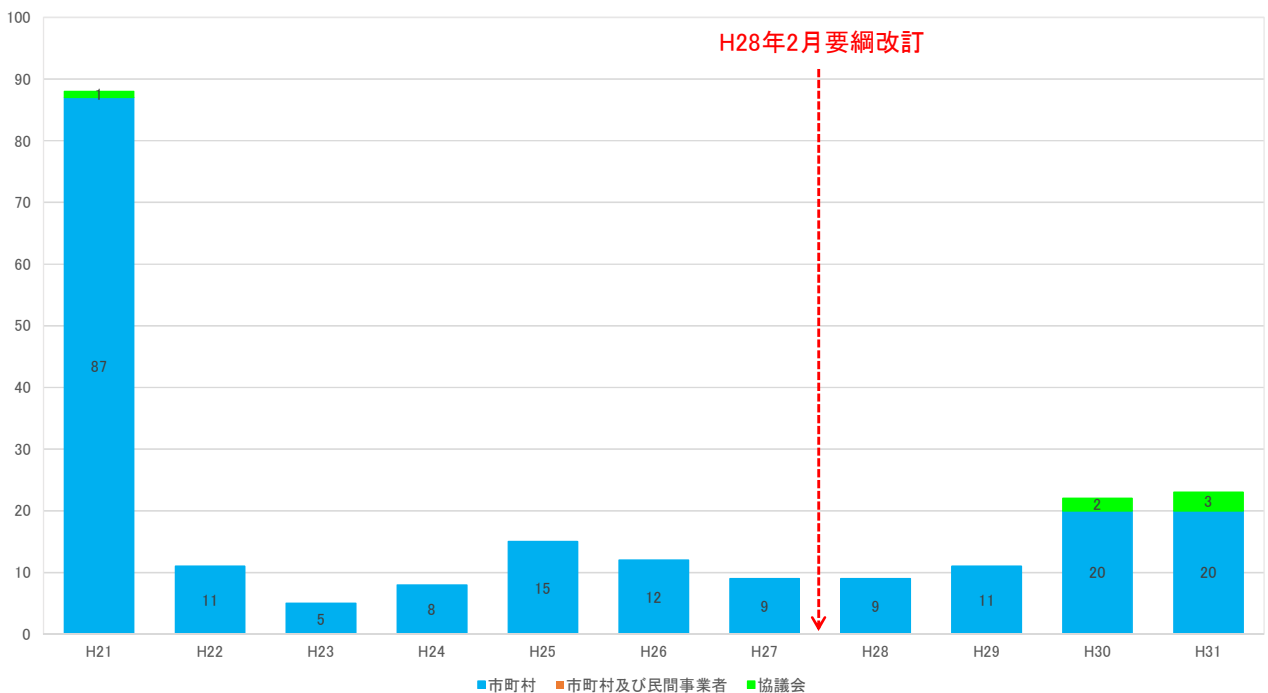
H31年3月時点のかわまち登録箇所 (n=213箇所)

推進主体の各年構成割合の推移



公益財団法人 リバーフロント研究所

推進主体の各年構成数の推移



公益財団法人 リバーフロント研究所

1. かわまちにおける活動主体

(2) 利活用主体としての現状？

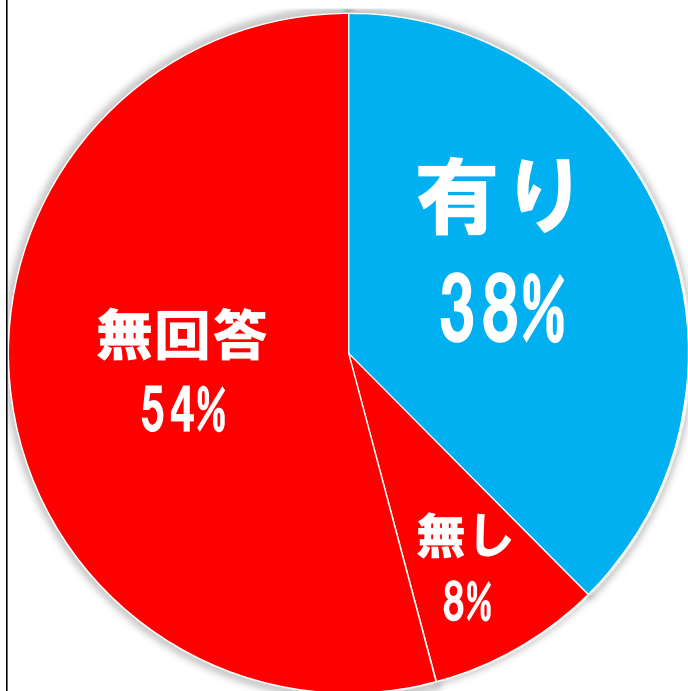
かわまち登録箇所全191箇所229河川（H30）にアンケート



「活動に熱心な **キーパーソン** や

団 体 について教えてください」

地域の活動に熱心な主体



活動主体把握は

4割弱

明確でないのは

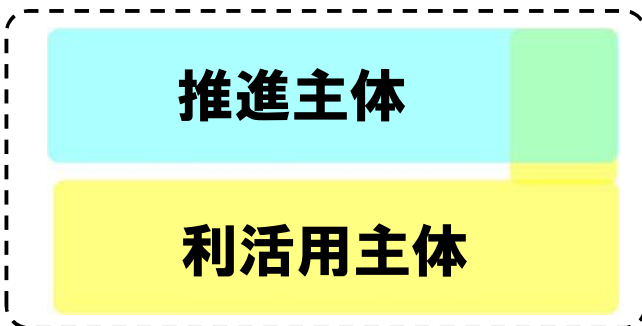
最大 **6割強**

H30年度 アンケート(n=229河川)

公益財団法人 リバーフロント研究所

1. かわまちにおける活動主体

かわまちづくり



民間参加ほとんどなし

4割弱しか把握されず

既存のかわまちづくり登録箇所

活動主体の明確な河川は**少ない**

公益財団法人 リバーフロント研究所

本日の発表内容

1. かわまちづくりへの活動主体の参画状況
- 2. 活発な事例における活動主体の参画状況**
3. 支援制度における活動主体の位置づけ
4. 課題の改善に向けて

活動主体の

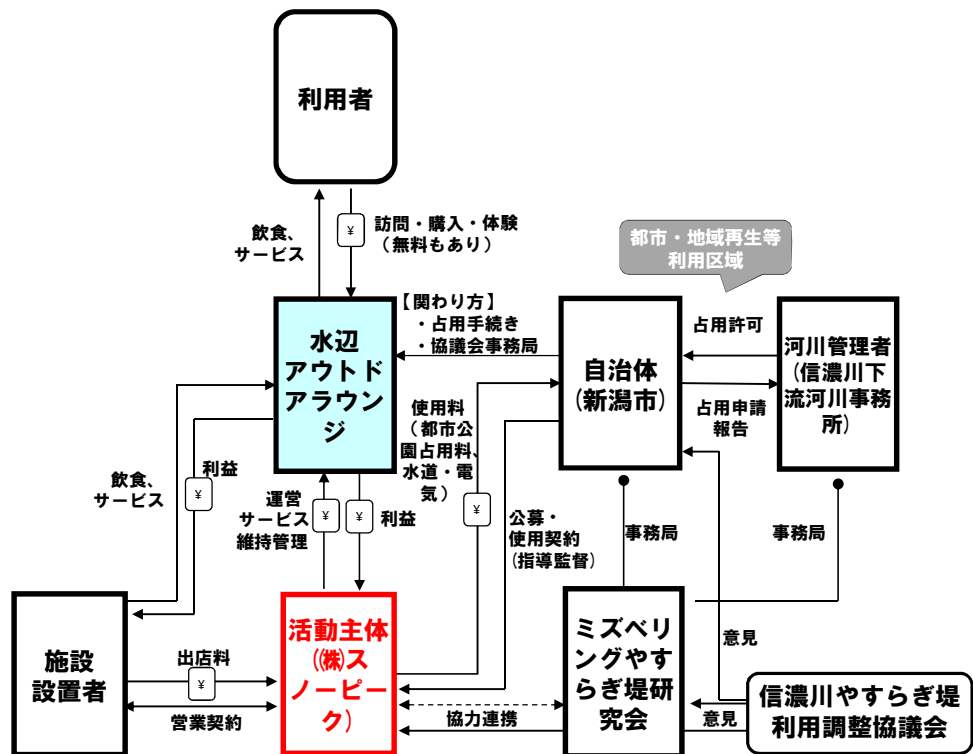
役割分担（スキーム）

×

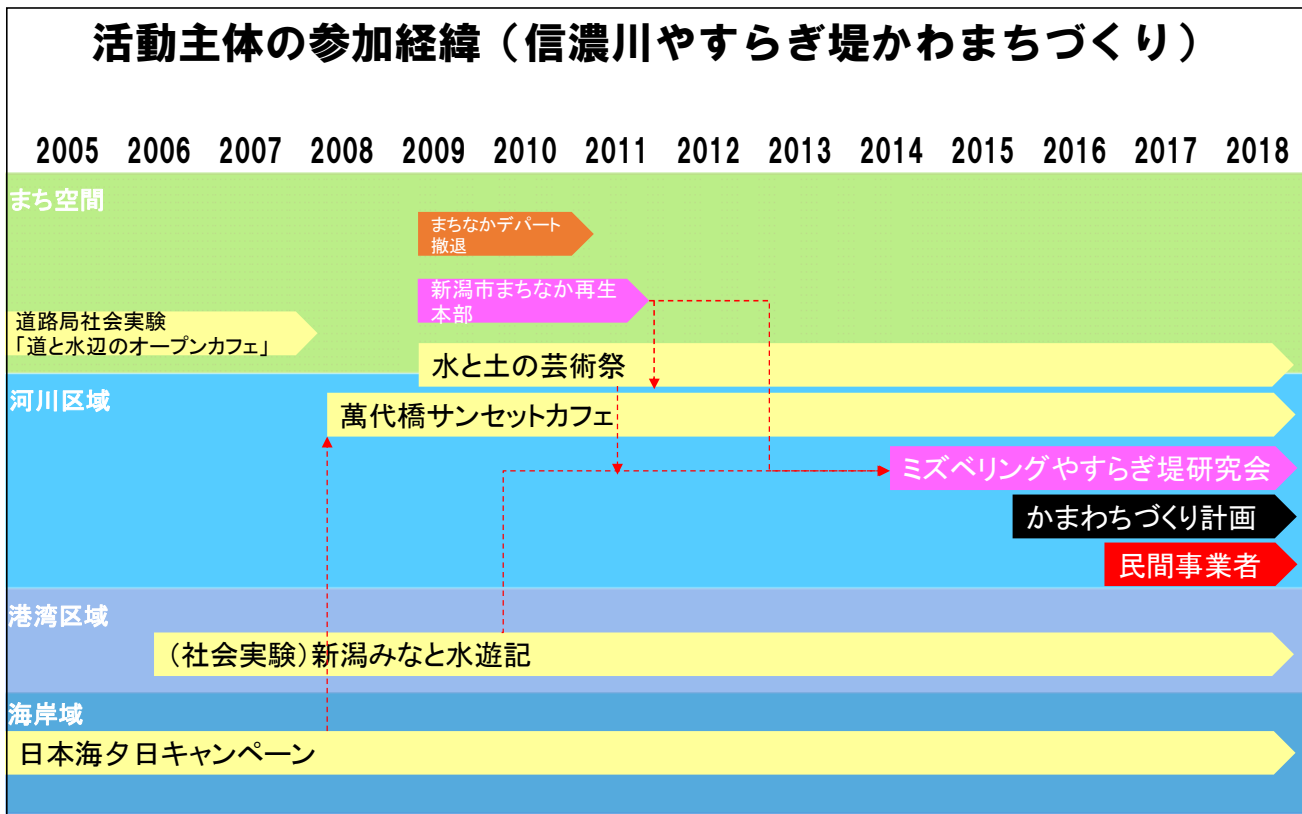
参加経緯



信濃川やすらぎ堤かわまちづくりのスキーム



活動主体の参加経緯（信濃川やすらぎ堤かわまちづくり）

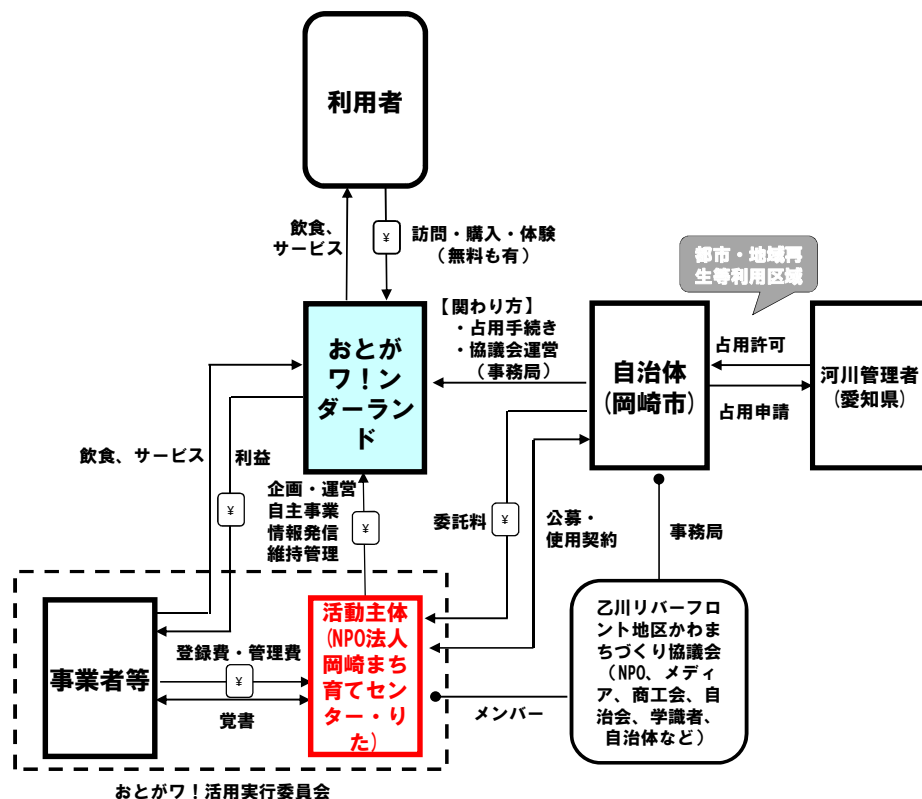


民間事業者は計画策定後に参加。

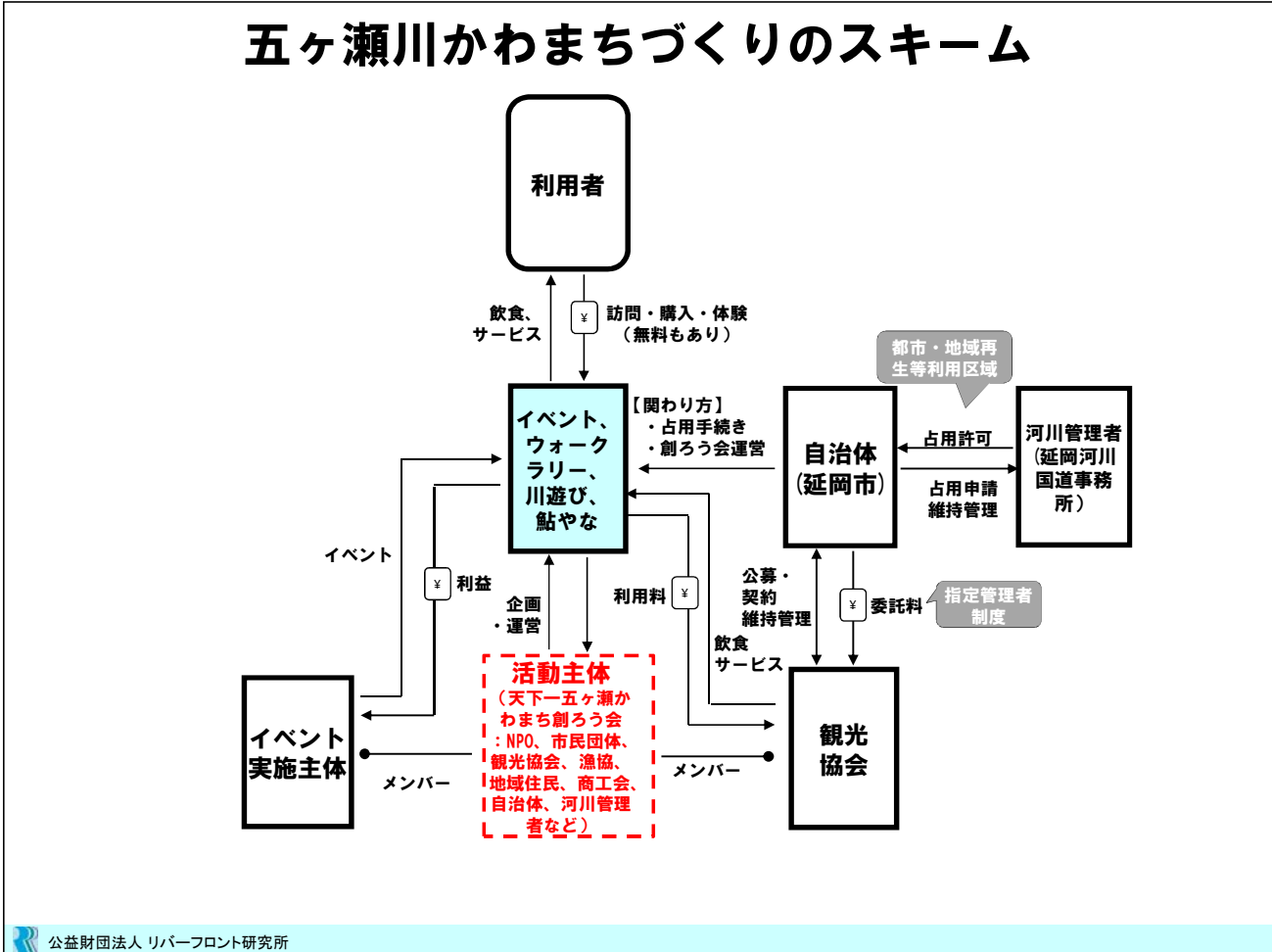
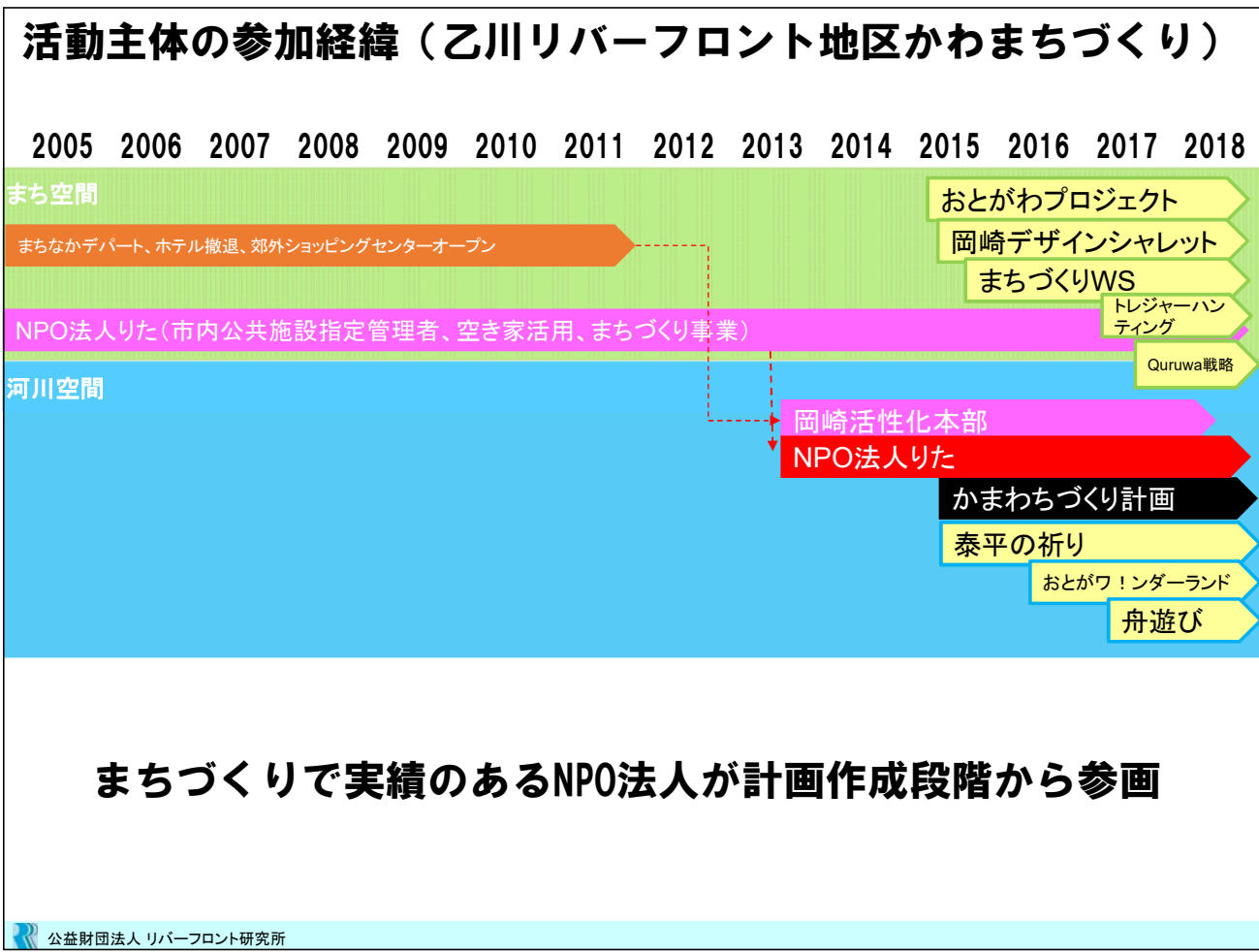
地域と行政が一体となった様々な取組がかままち以前から存在

公益財団法人 リバーフロント研究所

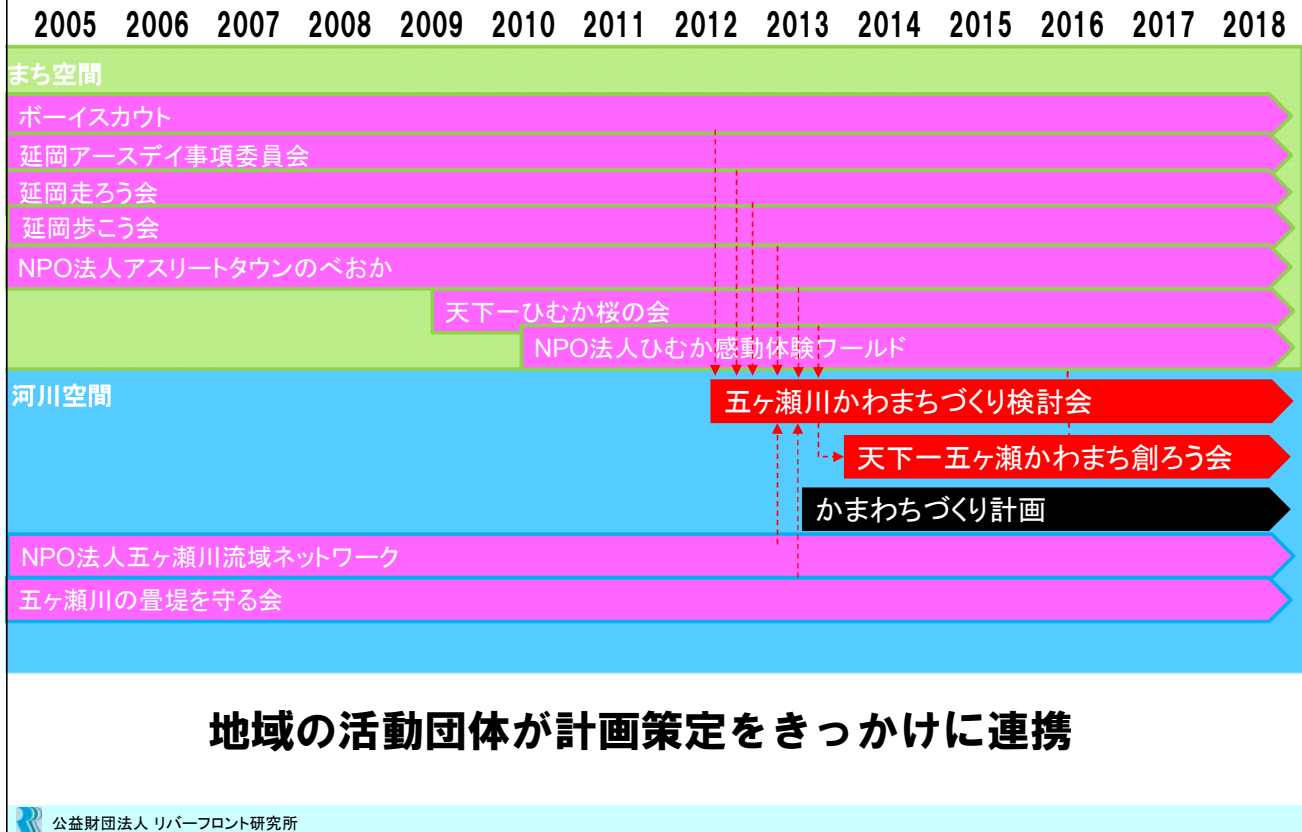
乙川リバーフロント地区かわまちづくりのスキーム



公益財団法人 リバーフロント研究所



活動主体の参加経緯（五ヶ瀬川かわまちづくり）



活動主体の参加タイミング

計画作成段階が効果的（岡崎、延岡）

- ・ ニーズを反映した計画作成
- ・ 経緯、計画理念の理解



計画実現性高い

計画作成後の参加の場合

- ・ ニーズと整備内容の不一致
- ・ 活動主体が見つからない



課題事例の可能性高い



- ・ 適切な主体の存在
- ・ 地域一体の取り組み
で課題を回避（新潟）

本日の発表内容

1. かわまちづくりへの活動主体の参画状況
2. 活発な事例における活動主体の参画状況
3. 支援制度における活動主体の位置づけ
4. 課題の改善に向けて

ここまでのまとめ

活発事例（理想）

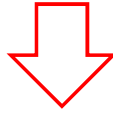
- ・ 活動主体が**重要な役割**
- ・ 活動主体の参画は**計画策定から**が望ましい

登録箇所全体（現実）

- ・ 活動主体の把握は**4割弱**

計画作成段階に課題？

計画段階の
活動主体の**制度上**の位置づけ？



「かわまちづくり」支援制度実施要綱

(計画作成及び登録等に係る事項を規定)

「かわまちづくり」支援制度実施要綱

要綱本文

→利活用主体としての活動主体
に関する明確な記述なし

計画書の様式規定

→3つの様式で関連箇所あり

<様式2>

市町村及び河川の概要

1. 市町村の概要
 - ・ 都道府県名
 - ・ 市町村名
 - ・ 人口
 - ・ 面積
 - ・ 市町村の特色 等
2. 市町村内の河川の概要
 - ・ 主な河川（水系名、級、河川名、流域面積（全体、市町村内）、特色）
 - ・ 河川と市町村や民間事業者との関わり
 - ・ これまで実施済みの関連施策（河川名、箇所、実施年度、特色）
 - ・ 市民や民間事業者の河川利活用状況

現状説明

<様式3>

水辺とまちづくりに関する基本方針

- ・ 都市計画や公園計画など市町村の地域計画の中での河川の位置づけ
- ・ 沿川地域のまちづくりの中での河川の位置づけ
- ・ 水辺の利活用に対する市町村や民間事業者としての考え方 等

**推進主体に民間事業者が
含まれない場合は記載不要**

<様式5-2>

ハード施策の個別整備計画書

1. 整備内容名（様式5-1の3.に対応）
2. 整備概要
 - ・ 整備箇所（位置図：1/25,000）
 - ・ 整備の概要（整備する施設、必要に応じて平面図1/2,000程度、標準横断図など）
 - ・ 整備イメージ（パース絵等）
3. 整備の必要性、有効性
4. 整備の実現方策
 - ・ 関連事業の整備計画（対象河川沿川地域のまちづくりの中での位置づけ）
 - ・ 整備工程（工程計画：河川事業、関連事業等）（年度、事業費）
 - * 整備する事業者が分かるように記載
5. 推進体制
 - ・ 関係者の役割分担と実施体制
6. 施設利用および維持・管理体制
 - ・ 施設の利用に関する計画
 - ・ 維持管理計画（基本方針、地域の関係者と河川管理者との役割分担）
7. その他
 - ・ 地域、河川の特성에応じて必要な事項
 - ・ 状況写真

* 整備箇所ごとに作成

3. 活動主体の制度上の位置づけ

推進主体でない限りは活動主体に関する記述は**限定的**



計画策定段階で活動主体の必要性は**明示されていない**



（活動主体と十分な連携がとれていたり
推進主体として参加している場合はよいが）



活動主体の**重要性を認識する機会の喪失**



計画作成段階の活動主体との関係構築の**課題**

本日の発表内容

1. かわまちづくりへの活動主体の参画状況
2. 活発な事例における活動主体の参画状況
3. 支援制度における活動主体の位置づけ
4. **課題の改善に向けて**

課題の改善に向けて

1. **制度面の改善**
2. **各現場での関係構築の工夫**

1. 制度面の改善

推進主体 × **活動主体**

**計画作成時に活動主体との
関係構築を検討する仕組み**



運営段階での計画実現性向上

2. 各現場での関係構築の工夫

地域の実情 × **人的資源**

- かわづくり、まちづくりの活動状況
- 活動主体の存在



活動が活発



活発でない



ネットワーク形成



人材発掘・関心喚起

地域にあった工夫を実施、実現性の高い計画作成



ご清聴ありがとうございました